

認可 (JD)

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

注2

山口大学大学院 創成科学研究科 山口大学・カセサート大学国際連携農学生命科学専攻(修士課程)

## 【認可 (JD)】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人山口大学  
令和4年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局 (課) 名	総務企画部企画・評価課
職名・氏名	シヨニン 主任 ヤスダ トモコ 安田 朋子
電話番号	083-933-5796
(夜間)	083-933-5796
e-mail	<a href="mailto:sh041@yamaguchi-u.ac.jp">sh041@yamaguchi-u.ac.jp</a>

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に ( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、学校コードを記載してください。学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

創成科学研究科

＜山口大学・カセサート大学国際連携農学生命科学専攻＞		ページ
1. 調査対象大学等の概要等	.....	1
2. 授業科目の概要	.....	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	.....	13
4. 既設大学等の状況	.....	14
5. 教員組織の状況	.....	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	.....	37
7. その他全般的事項	.....	38

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人山口大学

【連携外国大学の設置者】タイ王国

## (2) 大学名

山口大学

【連携外国大学の名称】

Kasetsart University (มหาวิทยาลัยเกษตรศาสตร์)

## (3) 調査対象大学等の位置

〒753-8511

山口県山口市吉田1677番地1

【連携外国大学の本部の位置】

50 Ngam Wong Wan Rd, Ladyaow Chatuchak Bangkok 10900, Thailand

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			該当なし
学長	(オカ マサアキ) 岡 正朗 (平成26年4月)	(タニザワ ユキオ) 谷澤 幸生 (令和4年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
研究科長	(ツツミ ヒロモリ) 堤 宏守 (平成30年4月)	(ヤマダ ヨウイチ) 山田 陽一 (令和4年4月)	変更の理由：任期満了に伴う交代のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
専攻長等	(ヤクシ トシハル) 薬師 寿治 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。  
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
創成科学研究科 山口大学・カセサート大学 国際連携農学生命科学専攻 修士(農学) 修士(生命科学)	農学関係	2 年	<446> 6 人	年次 該当なし 人	<892> 12 人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。  
 ・ < >内の数字は、母体となる学部等の全体の入学定員を記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	4月入学	8月入学	4月入学	8月入学	4月入学	8月入学	4月入学	8月入学			
A 入学定員	人		人		人		人		人		人		0.38倍	- 倍	
志願者数	( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )				
受験者数	( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )				
合格者数	( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )				
B 入学者数	( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )		( ) ( )				
入学定員超過率 B/A					0.33		0.66		0.16						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。  
 (例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等  
 ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	4月入学	8月入学	4月入学	8月入学	4月入学	8月入学	
1年次					2 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )	1 [ - ] ( - )	2 [ 2 ] ( - )	1 [ - ] ( - )	2 [ 2 ] ( - )	
2年次							2 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )	1 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )	
3年次											
4年次											
計	[     ] (     )	[     ] (     )	[     ] (     )	[     ] (     )	2 [ - ] ( - )	5 [ 2 ] ( - )	4 [ 2 ] ( - )				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。  
(例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
  - ・ [     ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ (     )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
令和元年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
令和2年度	2 人	0 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	6 人	1 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	1 人	0 人	就職(1人)
令和4年度	4 人	0 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合 計		1 人				

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{2} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{6} = \boxed{16.66} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{4} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<創成科学研究科 山口大学・カセサート大学国際連携農学生命科学専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻目録	研究者行動規範特論		1前2後	山口大学	1								1
	知的財産特論		1前2後	山口大学	1								1
	小計(2科目)	-	-		2								2
共同開設科目	Jointly Designed Course on Agricultural Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			2	2				
	Jointly Designed Course on Life Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			3	3	1			
	小計(2科目)	-	-		6			3	4	1			
	集中講義												
集中講義	Bioresource Analytical Sciences I		2後	山口大学	2			5					
	Bioresource Analytical Sciences II		2後	山口大学	2			5					
	Seed Technology		1-2前	カセサート大学	2				1				
	Physiology of Plants under Stress		1-2前	カセサート大学	2			1					
	Introduction and Application in Life Science		1-2前	カセサート大学	2			1	2	1			
	Research Methods in Life Science		1-2前	カセサート大学	2			1	2	1			
	小計(6科目)	-	-		4	8		12	3	1			
海外研究プロジェクト	Experimental Work for Selected Topics I		2後	山口大学	3			17	7		7		
	Experimental Work for Selected Topics II		2後	山口大学	3			17	7		7		
	Experimental Work for Selected Topics I		1前	カセサート大学	3			3	9	3			
	Experimental Work for Selected Topics II		2前	カセサート大学	3			4	10	4			
	小計(4科目)	-	-		12			21	17	5	7		
農学共通科目	専門英語特別演習		2前	山口大学	1			17	7		7		
	農学系特論		1後	山口大学	2			2					
	小計(2科目)	-	-		3			17	7		7		
専門科目	園芸学特論		1後	山口大学	2			1			1		
	園芸学特別講義		1前	山口大学	1								1
	植物病理学特論		1前	山口大学	2			1			1		
	植物病理学特別講義		1前	山口大学	1								1
	応用昆虫学特論		1後	山口大学	2			2					
	応用昆虫学特別講義		1-2後	山口大学	1								1
	環境植物学特論		1後	山口大学	2			2	1				
	環境植物学特別講義		1-2前	山口大学	1								1
	農業経済学特論		1後	山口大学	2			1					
	農業経済学特別講義		1前	山口大学	1								1
	フィールド科学特論		1前	山口大学	2			2	3		2		
	フィールド科学特別講義		1前	山口大学	1								1
	生物資源環境科学特別セミナー		1-2通	山口大学	1			1					
	Advanced Physiology of Crop Production		1前	カセサート大学	3			2					
	Crop Physiology under Environmental Stresses		1前	カセサート大学	3			1					
	Molecular Genetics for Horticultural Crops		2前	カセサート大学	3				1				
	Physiology of Vegetable Production		2前	カセサート大学	3			1	1	2			
	Integrated Pest Management		1前-2後	カセサート大学	3					1			
	Agricultural Pest Ecology		2前	カセサート大学	3			1					
	Pesticides and the Environment		1後	カセサート大学	3			1					
	Soil Fertility and Organic Matter Management		1後	カセサート大学	3			2	2				
	Molecular Biology in Plant Breeding		2前	カセサート大学	3			2					
小計(22科目)	-	-		46			14	12	5	4		6	
生命科学科目	微生物機能科学特論		1前	山口大学	2			2			1		
	微生物機能科学特別講義		1前	山口大学	1								1
	分子細胞機能科学特論		1前	山口大学	2			3	1		1		
	分子細胞機能科学特別講義		1前	山口大学	1								1

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻目録	研究者行動規範特論		1前2後	山口大学	1								1
	知的財産特論		1前2後	山口大学	1								3
	小計(2科目)	-	-		2								4
共同開設科目	Jointly Designed Course on Agricultural Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			2	2				
	Jointly Designed Course on Life Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			3	4				
	小計(2科目)	-	-		6			3	5				
	集中講義												
集中講義	Bioresource Analytical Sciences I		2後	山口大学	2			4					
	Bioresource Analytical Sciences II		2後	山口大学	2			5					
	Seed Technology		1-2前	カセサート大学	2				1				
	Physiology of Plants under Stress		1-2前	カセサート大学	2			1					
	Introduction and Application in Life Science		1-2前	カセサート大学	2			1	3				
	Research Methods in Life Science		1-2前	カセサート大学	2			1	3				
	小計(6科目)	-	-		4	8		11	4				
海外研究プロジェクト	Experimental Work for Selected Topics I		2後	山口大学	3			17	8		6		
	Experimental Work for Selected Topics II		2後	山口大学	3			17	8		6		
	Experimental Work for Selected Topics I		1前	カセサート大学	3			6	7	2			
	Experimental Work for Selected Topics II		2前	カセサート大学	3			7	8	3			
	小計(4科目)	-	-		12			24	16	4	6		
農学共通科目	専門英語特別演習		2前	山口大学	1			17	8		6		
	農学系特論		1前	山口大学	2			2					
	小計(2科目)	-	-		3			17	8		6		
専門科目	園芸学特論		1後	山口大学	2			1			2		
	園芸学特別講義		1-2前	山口大学	1								1
	植物病理学特論		1前	山口大学	2			1			1		
	植物病理学特別講義		1-2前	山口大学	1								1
	応用昆虫学特論		1後	山口大学	2			2					
	応用昆虫学特別講義		1-2前	山口大学	1								1
	環境植物学特論		1後	山口大学	2			2	1				
	環境植物学特別講義		1-2前	山口大学	1								1
	農業経済学特論		1後	山口大学	2			1					
	農業経済学特別講義		1-2前	山口大学	1								1
	フィールド科学特論		1前	山口大学	2			3	3		1		
	フィールド科学特別講義		1前-2後	山口大学	1								2
	生物資源環境科学特別セミナー		1-2通	山口大学	1			1					
	Advanced Physiology of Crop Production		1前	カセサート大学	3				2				
	Crop Physiology under Environmental Stresses		1前	カセサート大学	3			1					
	Molecular Genetics for Horticultural Crops		2前	カセサート大学	3				1				
	Physiology of Vegetable Production		2前	カセサート大学	3			1	1	2			
	Integrated Pest Management		1前-2後	カセサート大学	3						1		
	Agricultural Pest Ecology		2前	カセサート大学	3			1					
	Pesticides and the Environment		1後	カセサート大学	3			1					
	Soil Fertility and Organic Matter Management		1後	カセサート大学	3			2	2				
	Molecular Biology in Plant Breeding		2前	カセサート大学	3			2					
小計(22科目)	-	-		46			13	12	5	4		7	
生命科学科目	微生物機能科学特論		1前	山口大学	2			2			2		
	微生物機能科学特別講義		1前	山口大学	1								1
	分子細胞機能科学特論		1前	山口大学	2			2	1				
	分子細胞機能科学特別講義		1前	山口大学	1								1

専攻	授業科目の名称	共同 開設 科目	配 当 年 次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
生 命 科 学 目 科 目	植物生態科学特論		1後	山口大学	2		3			1			
	植物生態科学特別講義		1後	山口大学	1							1	
	応用生命科学特論		1後	山口大学	2	2	1						
	応用生命科学特別講義		1後	山口大学	1							1	
	生物機能科学総合演習Ⅰ		1通	山口大学	2					3			
	生物機能科学総合演習Ⅱ		2通	山口大学	2					3			
	生物機能科学 特別セミナー		1~2通	山口大学	1		1						
	Microbial Genetics Manipulation		1前	カセサート大学	3			2					
	Advanced Microbiology		1後	カセサート大学	2			2					
	Microbial Technology		1後	カセサート大学	3			2					
	Cell and Molecular Biology		1後	カセサート大学	3			1	2				
	Systems Biology		1後	カセサート大学	3		1	2					
	Techniques in Forensic Biology		1後	カセサート大学	3			3	1				
	Techniques in Cell Biology		1後	カセサート大学	3			1	1				
	DNA Markers and Applications		2後	カセサート大学	3			1	2				
	Advanced Biochemistry Metabolism		1後	カセサート大学	2			1	1				
	Intensive Genetics		2前	カセサート大学	3		1						
	Molecular Genetics		2前	カセサート大学	3		1	5					
	Molecular Plant- Microbe Interaction		2後	カセサート大学	3		1						
	Advanced Computational Biology		1後	カセサート大学	3			2	1				
	Bioinformatics		1後	カセサート大学	3		2	3	1				
	High-throughput DNA sequencing technology		2後	カセサート大学	3			1					
	Advanced Biology of Freshwater Mussel		1前	カセサート大学	3			1					
	Animal Systematics		1前	カセサート大学	3		2	2	1				
	Biochemistry of Cellular Functions		1前	カセサート大学	2			2					
	Advanced Computational Biochemistry		1前	カセサート大学	2		1	1					
	Advanced Biochemistry in Plants		1前	カセサート大学	2			1					
	Advanced Biochemical Control in Gene Expression		1前・後	カセサート大学	2			1					
	Selected Topics in Life Science		1・2後	カセサート大学	1		2	3	2				
	小計(33科目)		-	-		75		15	20	9	3		4
	特別 演習・ 論文	特別演習		1~2通	山口大学・ カセサート大学	2		26	25	7	7		
		特別研究(修士論文)		1~2通	山口大学・ カセサート大学	12		26	25	7	7		
		小計(2科目)		-	-	14		26	25	7	7		
合計(73科目)		-	-		20	150	29	34	15	7		12	
卒業要件及び履修方法													
<p>&lt;本専攻の修了要件&gt;          本専攻に2年以上(最大4年)在学し、本専攻で入学手続きを行った学生は本専攻開設科目から26単位以上(共同開設科目、特別研究(修士論文)を含む)、カセサート大学開設科目から10単位以上、カセサート大学で入学手続きを行った学生は本専攻開設科目から15単位以上(共同開設科目を含む)、カセサート大学開設科目から21単位以上(特別研究(修士論文)を含む)、合計36単位以上を、指導教員の指導に基づき、取得する学位に応じて修得することとし、GPAについては3.00以上でなければならない。かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格することとする。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p> <p>&lt;カセサート大学大学院の修了要件&gt;          各自のカリキュラムに必須である学習課程を全て完了し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格し、36単位以上を修得する。その際、プログラムに規定された全ての科目を履修し、GPAについては3.00以上でなければならない。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p>													

専攻	授業科目の名称	共同 開設 科目	配 当 年 次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
生 命 科 学 目 科 目	植物生態科学特論		1後	山口大学	2		3	1					
	植物生態科学特別講義		1前	山口大学	1							1	
	応用生命科学特論		1後	山口大学	2	2	1						
	応用生命科学特別講義		1前	山口大学	1							1	
	生物機能科学総合演習Ⅰ		1通	山口大学	2					2	1		
	生物機能科学総合演習Ⅱ		2通	山口大学	2					2	1		
	生物機能科学 特別セミナー		1~2通	山口大学	1		1						
	Microbial Genetics Manipulation		1前	カセサート大学	3			1	1				
	Advanced Microbiology		1後	カセサート大学	2			1	1				
	Microbial Technology		1後	カセサート大学	3			1	1				
	Cell and Molecular Biology		1後	カセサート大学	3				2				
	Systems Biology		1後	カセサート大学	3		1	2					
	Techniques in Forensic Biology		1後	カセサート大学	3			3					
	Techniques in Cell Biology		1後	カセサート大学	3				1				
	DNA Markers and Applications		2後	カセサート大学	3			1	2				
	Advanced Biochemistry Metabolism		1後	カセサート大学	2			1	1				
	Intensive Genetics		2前	カセサート大学	3		1						
	Molecular Genetics		2前	カセサート大学	3		5	1					
	Molecular Plant- Microbe Interaction		2後	カセサート大学	3		1						
	Advanced Computational Biology		1後	カセサート大学	3				3				
	Bioinformatics		1後	カセサート大学	3		2	4					
	High-throughput DNA sequencing technology		2後	カセサート大学	3			1					
	Advanced Biology of Freshwater Mussel		1前	カセサート大学	3			1					
	Animal Systematics		1前	カセサート大学	3		3	1	1			1	
	Biochemistry of Cellular Functions		1前	カセサート大学	2			1	1				
	Advanced Computational Biochemistry		1前	カセサート大学	2			2					
	Advanced Biochemistry in Plants		1前	カセサート大学	2			1					
	Advanced Biochemical Control in Gene Expression		1前・後	カセサート大学	2			1					
	Selected Topics in Life Science		1・2後	カセサート大学	1		2	5					
	小計(33科目)		-	-		75		25	16	4	2		4
	特別 演習・ 論文	特別演習		1~2通	山口大学・ カセサート大学	2		29	24	6	6		
		特別研究(修士論文)		1~2通	山口大学・ カセサート大学	12		29	24	6	6		
		小計(2科目)		-	-	14		29	24	6	6		
合計(73科目)		-	-		20	150	38	30	10	6		15	
卒業要件及び履修方法													
<p>&lt;本専攻の修了要件&gt;          本専攻に2年以上(最大4年)在学し、本専攻で入学手続きを行った学生は本専攻開設科目から26単位以上(共同開設科目、特別研究(修士論文)を含む)、カセサート大学開設科目から10単位以上、カセサート大学で入学手続きを行った学生は本専攻開設科目から15単位以上(共同開設科目を含む)、カセサート大学開設科目から21単位以上(特別研究(修士論文)を含む)、合計36単位以上を、指導教員の指導に基づき、取得する学位に応じて修得することとし、GPAについては3.00以上でなければならない。かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格することとする。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p> <p>&lt;カセサート大学大学院の修了要件&gt;          各自のカリキュラムに必須である学習課程を全て完了し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格し、36単位以上を修得する。その際、プログラムに規定された全ての科目を履修し、GPAについては3.00以上でなければならない。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p>													



【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻目録	研究者行動規範特論		1前2後	山口大学	1								1
	知的財産特論		1前2後	山口大学	1								3
	小計(2科目)	-	-		2								4
共同開設科目	Jointly Designed Course on Agricultural Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			2	2				
	Jointly Designed Course on Life Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			3	3	1			
	小計(2科目)	-	-		6			3	4	1			
	集中講義												
集中講義	Bioresource Analytical Sciences I		2後	山口大学	2			5					
	Bioresource Analytical Sciences II		2後	山口大学	2			5					
	Seed Technology		1・2前	カセサート大学	2				1				
	Physiology of Plants under Stress		1・2前	カセサート大学	2			1					
	Introduction and Application in Life Science		1・2前	カセサート大学	2			1	2	1			
	Research Methods in Life Science		1・2前	カセサート大学	2			1	2	1			
	小計(6科目)	-	-		4	8		12	3	1			
海外研究プロジェクト	Experimental Work for Selected Topics I		2後	山口大学	3			18	8		5		
	Experimental Work for Selected Topics II		2後	山口大学	3			18	8		5		
	Experimental Work for Selected Topics I		1前	カセサート大学	3			3	9	3			
	Experimental Work for Selected Topics II		2前	カセサート大学	3			4	10	4			
	小計(4科目)	-	-		12			22	18	5	5		
農学系共通科目	専門英語特別演習		2前	山口大学	1			18	8		5		
	農学系特論		1後	山口大学	2			2					
	小計(2科目)	-	-		3			18	8		5		
専門科目	園芸学特論		1後	山口大学	2			1					
	園芸学特別講義		1・2前	山口大学	1							1	
	植物病理学特論		1前	山口大学	2			1			1		
	植物病理学特別講義(未開講)		1・2前	山口大学	1							1	
	応用昆虫学特論		1後	山口大学	2			2					
	応用昆虫学特別講義(未開講)		1・2後	山口大学	1							1	
	環境植物学特論		1後	山口大学	2			2	1				
	環境植物学特別講義(未開講)		1・2前	山口大学	1								1
	農業経済学特論		1後	山口大学	2			1					
	農業経済学特別講義		1・2前	山口大学	1								1
	フィールド科学特論		1前	山口大学	2			3	3		1		
	フィールド科学特別講義		1前	山口大学	1								2
	生物資源環境科学特別セミナー		1~2通	山口大学	1			1					
	Advanced Physiology of Crop Production		1前	カセサート大学	3			2					
	Crop Physiology under Environmental Stresses		1前	カセサート大学	3			1					
	Molecular Genetics for Horticultural Crops		2前	カセサート大学	3			1					
	Physiology of Vegetable Production		2前	カセサート大学	3			1	1	2			
	Integrated Pest Management		1前・2後	カセサート大学	3					1			
	Agricultural Pest Ecology		2前	カセサート大学	3			1					
	Pesticides and the Environment		1後	カセサート大学	3			1					
	Soil Fertility and Organic Matter Management		1後	カセサート大学	3			2	2				
	Molecular Biology in Plant Breeding		2前	カセサート大学	3			2					
小計(22科目)	-	-		46			15	12	5	2		7	
生命科学科目	微生物機能科学特論		1前	山口大学	2			2			1		
	微生物機能科学特別講義		1後	山口大学	1							1	
	分子細胞機能科学特論		1前	山口大学	2			2	2				
	分子細胞機能科学特別講義		1後	山口大学	1							1	
	植物生態科学特論		1後	山口大学	2			3			1		
	植物生態科学特別講義		1前	山口大学	1							1	
	応用生命科学特論		1後	山口大学	2			2	1				

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻目録	研究者行動規範特論		1前2後	山口大学	1								1
	知的財産特論		1前2後	山口大学	1								3
	小計(2科目)	-	-		2								4
共同開設科目	Jointly Designed Course on Agricultural Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			2	2				
	Jointly Designed Course on Life Science	○	2通	山口大学・カセサート大学	3			3	3	4			
	小計(2科目)	-	-		6			3	5				
	集中講義												
集中講義	Bioresource Analytical Sciences I		2後	山口大学	2			5					
	Bioresource Analytical Sciences II		2後	山口大学	2			5					
	Seed Technology		1・2前	カセサート大学	2				1				
	Physiology of Plants under Stress		1・2前	カセサート大学	2			1					
	Introduction and Application in Life Science		1・2前	カセサート大学	2			1	3				
	Research Methods in Life Science		1・2前	カセサート大学	2			1	3				
	小計(6科目)	-	-		4	8		12	4				
海外研究プロジェクト	Experimental Work for Selected Topics I		2後	山口大学	3			19	8		6		
	Experimental Work for Selected Topics II		2後	山口大学	3			19	8		6		
	Experimental Work for Selected Topics I		1前	カセサート大学	3			6	7	2			
	Experimental Work for Selected Topics II		2前	カセサート大学	3			7	8	3			
	小計(4科目)	-	-		12			26	16	4	6		
農学系共通科目	専門英語特別演習		2前	山口大学	1			19	8		6		
	農学系特論		1前	山口大学	2			2					
	小計(2科目)	-	-		3			19	8		6		
専門科目	園芸学特論		1後	山口大学	2			1				2	
	園芸学特別講義		1・2前	山口大学	1								1
	植物病理学特論		1前	山口大学	2			1			1		
	植物病理学特別講義(未開講)		1・2前	山口大学	1							1	
	応用昆虫学特論		1後	山口大学	2			2					
	応用昆虫学特別講義(未開講)		1・2前	山口大学	1							1	
	環境植物学特論		1後	山口大学	2			2	1				
	環境植物学特別講義(未開講)		1・2前	山口大学	1								1
	農業経済学特論		1後	山口大学	2			1					
	農業経済学特別講義		1・2前	山口大学	1								1
	フィールド科学特論		1前	山口大学	2			3	3		1		
	フィールド科学特別講義		1後	山口大学	1								1
	生物資源環境科学特別セミナー		1~2通	山口大学	1			1					
	Advanced Physiology of Crop Production		1前	カセサート大学	3					2			
	Crop Physiology under Environmental Stresses		1前	カセサート大学	3			1					
	Molecular Genetics for Horticultural Crops		2前	カセサート大学	3			1					
	Physiology of Vegetable Production		2前	カセサート大学	3			1	1	2			
	Integrated Pest Management		1前・2後	カセサート大学	3					1			
	Agricultural Pest Ecology		2前	カセサート大学	3			1					
	Pesticides and the Environment		1後	カセサート大学	3			1					
	Soil Fertility and Organic Matter Management		1後	カセサート大学	3			2	2				
	Molecular Biology in Plant Breeding		2前	カセサート大学	3			2					
小計(22科目)	-	-		46			14	12	5	4		6	
生命科学科目	微生物機能科学特論		1前	山口大学	2			2			2		
	微生物機能科学特別講義		1前	山口大学	1							1	
	分子細胞機能科学特論		1前	山口大学	2			3	1				
	分子細胞機能科学特別講義		1前	山口大学	1							1	
	植物生態科学特論		1後	山口大学	2			3	1				
	植物生態科学特別講義		1前	山口大学	1							1	
	応用生命科学特論		1後	山口大学	2			2	1				

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
生命科学専門科目	応用生命科学特別講義		1前	山口大学	1									1
	生物機能科学総合演習Ⅰ		1通	山口大学	2			1		2				
	生物機能科学総合演習Ⅱ		2通	山口大学	2			1		2				1
	生物機能科学特別セミナー		1~2通	山口大学	1		1							
	Microbial Genetics Manipulation		1前	カセサート大学	3				2					
	Advanced Microbiology		1後	カセサート大学	2				2					
	Microbial Technology		1後	カセサート大学	3				2					
	Cell and Molecular Biology		1後	カセサート大学	3			1	2					
	Systems Biology		1後	カセサート大学	3		1	2						
	Techniques in Forensic Biology		1後	カセサート大学	3			3	1					
	Techniques in Cell Biology		1後	カセサート大学	3			1	1					
	DNA Markers and Applications		2後	カセサート大学	3			1	2					
	Advanced Biochemistry Metabolism		1後	カセサート大学	2			1	1					
	Intensive Genetics		2前	カセサート大学	3		1							
	Molecular Genetics		2前	カセサート大学	3		1	5						
	Molecular Plant-Microbe Interaction		2後	カセサート大学	3		1							
	Advanced Computational Biology		1後	カセサート大学	3			2	1					
	Bioinformatics		1後	カセサート大学	3			2	3	1				
	High-throughput DNA sequencing technology		2後	カセサート大学	3			1						
	Advanced Biology of Freshwater Mussel		1前	カセサート大学	3			1						
Animal Systematics		1前	カセサート大学	3			2	2	1					
Biochemistry of Cellular Functions		1前	カセサート大学	2			2							
Advanced Computational Biochemistry		1前	カセサート大学	2		1	1							
Advanced Biochemistry in Plants		1前	カセサート大学	2			1							
Advanced Biochemical Control in Gene Expression		1前・後	カセサート大学	2			1							
Selected Topics in Life Science		1・2後	カセサート大学	1			2	3	2					
小計(33科目)					75		15	21	9	2				4
特別演習			1~2通	山口大学・カセサート大学	2			27	26	7	5			
特別研究(修士論文)			1~2通	山口大学・カセサート大学	12			27	26	7	5			
小計(2科目)					14			27	26	7	5			
合計(73科目)					20	150		30	35	15	5			15
卒業要件及び履修方法														
<p>&lt;本専攻の修了要件&gt;          本専攻に2年以上(最大4年)在学し、本学で入学手続きを行った学生は本学開設科目から26単位以上(共同開設科目、特別研究(修士論文)を含む)、カセサート大学開設科目から10単位以上、カセサート大学で入学手続きを行った学生は本学開設科目から15単位以上(共同開設科目を含む)、カセサート大学開設科目から21単位以上(特別研究(修士論文)を含む)、合計36単位以上を、指導教員の指導に基づき、取得する学位に応じて修得することとし、GPAについては3.00以上でなければならない。かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格することとする。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p> <p>&lt;カセサート大学大学院の修了要件&gt;          各自のカリキュラムに必須である学習課程を全て完了し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格し、36単位以上を修得する。その際、プログラムに規定された全ての科目を履修し、GPAについては3.00以上でなければならない。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p>														

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
生命科学専門科目	応用生命科学特別講義		1前	山口大学	1									1
	生物機能科学総合演習Ⅰ		1通	山口大学	2				2		1			
	生物機能科学総合演習Ⅱ		2通	山口大学	2				2		1			
	生物機能科学特別セミナー		1~2通	山口大学	1		1							
	Microbial Genetics Manipulation		1前	カセサート大学	3				1	1				
	Advanced Microbiology		1後	カセサート大学	2				1	1				
	Microbial Technology		1後	カセサート大学	3				1	1				
	Cell and Molecular Biology		1後	カセサート大学	3			1	2					
	Systems Biology		1後	カセサート大学	3		1	2						
	Techniques in Forensic Biology		1後	カセサート大学	3			3						
	Techniques in Cell Biology		1後	カセサート大学	3			1	1					
	DNA Markers and Applications		2後	カセサート大学	3			1	2					
	Advanced Biochemistry Metabolism		1後	カセサート大学	2			1	1					
	Intensive Genetics		2前	カセサート大学	3		1							
	Molecular Genetics		2前	カセサート大学	3			5	1					
	Molecular Plant-Microbe Interaction		2後	カセサート大学	3		1							
	Advanced Computational Biology		1後	カセサート大学	3			3						
	Bioinformatics		1後	カセサート大学	3			2	4					
	High-throughput DNA sequencing technology		2後	カセサート大学	3			1						
	Advanced Biology of Freshwater Mussel		1前	カセサート大学	3			1						
Animal Systematics		1前	カセサート大学	3			3	1	1					
Biochemistry of Cellular Functions		1前	カセサート大学	2			1	1						
Advanced Computational Biochemistry		1前	カセサート大学	2			2							
Advanced Biochemistry in Plants		1前	カセサート大学	2			1							
Advanced Biochemical Control in Gene Expression		1前・後	カセサート大学	2			1							
Selected Topics in Life Science		1・2後	カセサート大学	1			2	5						
小計(33科目)					75			26	16	4	2			4
特別演習			1~2通	山口大学・カセサート大学	2			31	24	6	6			
特別研究(修士論文)			1~2通	山口大学・カセサート大学	12			31	24	6	6			
小計(2科目)					14			31	24	6	6			
合計(73科目)					20	150		40	30	10	8			14
卒業要件及び履修方法														
<p>&lt;本専攻の修了要件&gt;          本専攻に2年以上(最大4年)在学し、本学で入学手続きを行った学生は本学開設科目から26単位以上(共同開設科目、特別研究(修士論文)を含む)、カセサート大学開設科目から10単位以上、カセサート大学で入学手続きを行った学生は本学開設科目から15単位以上(共同開設科目を含む)、カセサート大学開設科目から21単位以上(特別研究(修士論文)を含む)、合計36単位以上を、指導教員の指導に基づき、取得する学位に応じて修得することとし、GPAについては3.00以上でなければならない。かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格することとする。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p> <p>&lt;カセサート大学大学院の修了要件&gt;          各自のカリキュラムに必須である学習課程を全て完了し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査に合格し、36単位以上を修得する。その際、プログラムに規定された全ての科目を履修し、GPAについては3.00以上でなければならない。また、修士論文の提出までに、査読制度のある学術雑誌またはプロシーディングに1編以上の論文を投稿し、採用される必要がある。原則として印刷公表されたものでなければならない。同論文は、修士論文の一部をまとめたものも認める。</p>														

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・教育効果を高めるため、「知的財産特論」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・鈴木准教授の教授昇任、柳助教、高坂助教の准教授昇任により、「Experimental Work for Selected Topics I」「Experimental Work for Selected Topics II」「専門英語特別演習」の専任教員等の配置を「教授17・准教授7・助教7」から「教授18・准教授8・助教5」に変更。
- ・鈴木准教授の教授昇任、柳助教の准教授昇任により、「フィールド科学特論」の専任教員等の配置を「教授2・准教授3・助教2」から「教授3・准教授3・助教1」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「フィールド科学特別講義」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」とし、開講時期を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「園芸学特論」の専任教員等の配置を「教授1・助教1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直し及び高坂助教の准教授昇任により、「分子細胞機能科学特論」の専任教員等の配置を「教授3・准教授1・助教1」から「教授2・准教授2」に変更。
- ・高坂助教の准教授昇任により、「生物機能科学総合演習 I」「生物機能科学総合演習 II」の専任教員等の配置を「助教3」から「准教授1・助教2」に変更。
- ・鈴木准教授の教授昇任、柳助教、高坂助教の准教授昇任により、「特別演習」「特別研究(修士論文)」の専任教員等の配置を「教授26・准教授25・講師7・助教7」から「教授27・准教授26・講師7・助教5」に変更。
- ・「園芸学特別講義」、「植物病理学特別講義」、「農業経済学特別講義」の開講時期を「1前」から「1・2前」に変更。(当該科目は、認可申請時から隔年開講として計画)
- ・教育効果を高める理由により、「微生物機能科学特別講義」、「分子細胞機能科学特別講義」の開講時期を「1前」から「1後」に変更。
- ・教育効果を高める理由により「植物生態科学特別講義」、「応用生命科学特別講義」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。

【令和3年度】

- ・カセサート大学教員の昇任により、「Jointly Designed Course on Life Science」の専任教員等の配置を「教授3・准教授3・講師1」から「教授3・准教授4」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Introduction and Application in Life Science」「Research Methods in Life Science」の専任教員等の配置を「教授1・准教授2・講師1」から「教授1・准教授3」に変更。
- ・井内准教授の教授昇任、肥塚助教の准教授昇任及び妻鹿助教、湯山(樋口)助教の就任により、山口大学で行う「Experimental Work for Selected Topics I」「Experimental Work for Selected Topics II」及び「専門英語特別演習」の専任教員等の配置を「教授18・准教授8・助教5」から「教授19・准教授8・助教6」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、カセサート大学で行う「Experimental Work for Selected Topics I」の専任教員等の配置を「教授3・准教授9・講師3」から「教授6・准教授7・講師2」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、カセサート大学で行う「Experimental Work for Selected Topics II」の専任教員等の配置を「教授4・准教授10・講師4」から「教授7・准教授8・講師3」に変更。
- ・教育効果を高める理由により、「農学系特論」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・妻鹿助教の就任及び教育効果を高める理由により、「園芸学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1・助教2」に変更。
- ・教育効果を高める理由により、「応用昆虫学特別講義」の開講時期を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・担当教員の辞任により、「フィールド科学特別講義」の兼任・兼任教員の配置を「2」から「1」に変更。また、開講時期を「1前・後」から「1後」に変更。
- ・湯山(樋口)助教の就任により、「微生物機能科学特論」の専任教員等の配置を「教授2・助教1」から「教授2・助教2」に変更。
- ・教育効果を高める理由により、「微生物機能科学特別講義」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・井内准教授の教授昇任により、「分子細胞機能科学特論」の専任教員等の配置を「教授2・准教授2」から「教授3・准教授1」に変更。
- ・教育効果を高める理由により、「分子細胞機能科学特別講義」の開講時期を「1後」から「1前」に変更。
- ・肥塚助教の准教授昇任により、「植物生態科学特論」の専任教員等の配置を「教授3・助教1」から「教授3・准教授1」に変更。
- ・肥塚助教の准教授昇任により、「生物機能科学総合演習 I」「生物機能科学総合演習 II」の専任教員等の配置を「准教授1・助教2」から「准教授2・助教1」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Microbial Genetics Manipulation」「Advanced Microbiology」「Microbial Technology」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任及び辞任により、「Cell and Molecular Biology」の専任教員等の配置を「准教授1・講師2」から「准教授2」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Techniques in Forensic Biology」の専任教員等の配置を「准教授3・講師1」から「准教授3」に変更。
- ・カセサート大学教員の辞任により、「Techniques in Cell Biology」の専任教員等の配置を「准教授1・講師1」から「准教授1」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Molecular Genetics」の専任教員等の配置を「教授1・准教授5」から「教授5・准教授1」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Advanced Computational Biology」の専任教員等の配置を「教授2・准教授1」から「教授3」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Bioinformatics」の専任教員等の配置を「教授2・准教授3・講師1」から「教授2・准教授4」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Animal Systematics」の専任教員等の配置を「教授2・准教授2・講師1」から「教授3・准教授1・講師1」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Biochemistry of Cellular Functions」の専任教員等の配置を「教授1・准教授2」から「教授1・准教授1」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Advanced Computational Biochemistry」の専任教員等の配置を「教授1・准教授1」から「教授2」に変更。
- ・カセサート大学教員の昇任により、「Selected Topics in Life Science」の専任教員等の配置を「教授2・准教授3・講師2」から「教授2・准教授5」に変更。
- ・井内准教授の教授昇任、肥塚助教の准教授昇任、妻鹿助教、湯山(樋口)助教の就任及びカセサート大学教員の昇任により、「特別演習」「特別研究(修士論文)」の専任教員等の配置を「教授27・准教授26・講師7・助教5」から「教授31・准教授24・講師6・助教6」に変更。

【令和4年度】

- ・担当教員の定年退職(教授1名)により、「Bioresource Analytical Sciences I」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授4」に変更。
- ・担当教員の定年退職(教授2名)により、山口大学で行う「Experimental Work for Selected Topics I」「Experimental Work for Selected Topics II」及び「専門英語特別演習」の専任教員等の配置を「教授19・准教授8・助教6」から「教授17・准教授8・助教6」に変更。
- ・担当教員の定年退職(教授1名)により、「植物病理学特論」の専任教員等の配置を「教授1・助教1」から「助教1」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「フィールド科学特別講義」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」とし、開講時期を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・担当教員の定年退職(教授1名)により、「分子細胞機能科学特論」の専任教員等の配置を「教授3・准教授1」から「教授2・准教授1」に変更。
- ・担当教員の定年退職(教授2名)により、「特別演習」「特別研究(修士論文)」の専任教員等の配置を「教授31・准教授24・講師6・助教6」から「教授29・准教授24・講師6・助教6」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
山口大学	6 科目	28 科目	0 科目	34 科目	6 科目 [ 0 ]	28 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	34 科目 [ 0 ]	必修科目である特別演習及び特別研究(修士論文)は両大学に計上している。
カセサート大学	2 科目	37 科目	0 科目	39 科目	2 科目 [ 0 ]	37 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	39 科目 [ 0 ]	必修科目である特別演習及び特別研究(修士論文)は両大学に計上している。
共同開設科目	0 科目	2 科目	0 科目	2 科目	0 科目 [ 0 ]	2 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	2 科目 [ 0 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	山口大学						該当なし
2	カセサート大学						該当なし
3	共同開設科目						該当なし

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	山口大学						該当なし
2	カセサート大学						該当なし
3	共同開設科目						該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{75} = \boxed{\phantom{00}} 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校地等の用途変更による 区分の変更(4)		
	校舎敷地	389,604 389,380 <del>387,664</del> 388,827 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	389,604 389,380 <del>387,664</del> 388,827 m <sup>2</sup>			
	運動場用地	127,053 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	127,053 m <sup>2</sup>			
	小 計	516,657 516,433 <del>514,714</del> 515,880 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	516,657 516,433 <del>514,714</del> 515,880 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	456,076 456,300 <del>458,019</del> 456,853 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	456,076 456,300 <del>458,019</del> 456,853 m <sup>2</sup>			
	合 計	972,733 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	972,733 m <sup>2</sup>			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎等の用途変更による 区分の変更(4)		
		212,213 212,224 <del>216,077</del> 216,314 m <sup>2</sup> (212,213 212,224 <del>216,077</del> 216,314	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	212,213 212,224 <del>216,077</del> 216,314 m <sup>2</sup> (212,213 212,224 <del>216,077</del> 216,314			
(3) 教 室 等	講 義 室 114 室	演 習 室 692 <del>705</del> 696 室	実験実習室 843 860 <del>900</del> 914 室	情報処理学習施設 5 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 1 室 (補助職員 0人)	教室等の用途変更による 区分の変更(4)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数		令和3年4月 専任教員2名就任のため(3) 令和4年3月 専任教員2名定年退職 のため(4)			
	創成科学研究科 山口大学・カセサート大学 国際連携農学生命科学専攻		31 <del>33</del> 31 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を 含む  教育研究の充実及び購 入計画の見直し等による 変更(4)
		創成科学研究科 山口大学・カセ サート大学 国際連携農学 生命科学専攻	4,628,389 [470,925] 1,634,986 [470,240] <del>1,631,783 [461,916]</del> 1,637,487 [463,769] (4,628,389 [470,925]) (1,634,986 [470,240]) ( <del>1,631,783 [461,916]</del> ) (1,637,487 [463,769])	31,380 [9,924] 31,973 [10,001] <del>32,812 [10,153]</del> 32,908 [10,217] (31,380 [9,924]) (31,973 [10,001]) ( <del>32,812 [10,153]</del> ) (32,908 [10,217])	7,346 [6,006] 5,802 [4,327] <del>5,840 [4,360]</del> 5,919 [4,379] (7,346 [6,006]) (5,802 [4,327]) ( <del>5,840 [4,360]</del> ) (5,919 [4,379])	3,257 3,329 <del>3,320</del> 2,652 (3,257) (3,329) ( <del>3,320</del> ) (2,652)	153 151 <del>150</del> 116 (153) (151) ( <del>150</del> ) (116)	
	計	4,628,389 [470,925] 1,634,986 [470,240] <del>1,631,783 [461,916]</del> 1,637,487 [463,769] (4,628,389 [470,925]) (1,634,986 [470,240]) ( <del>1,631,783 [461,916]</del> ) (1,637,487 [463,769])	31,380 [9,924] 31,973 [10,001] <del>32,812 [10,153]</del> 32,908 [10,217] (31,380 [9,924]) (31,973 [10,001]) ( <del>32,812 [10,153]</del> ) (32,908 [10,217])	7,346 [6,006] 5,802 [4,327] <del>5,840 [4,360]</del> 5,919 [4,379] (7,346 [6,006]) (5,802 [4,327]) ( <del>5,840 [4,360]</del> ) (5,919 [4,379])	3,257 3,329 <del>3,320</del> 2,652 (3,257) (3,329) ( <del>3,320</del> ) (2,652)	153 151 <del>150</del> 116 (153) (151) ( <del>150</del> ) (116)	( 0) ( 0) ( 0) ( 0)	
	(6) 図 書 館	面 積	閲覧席座席数	収 納 可 能 冊 数	大学全体 改修等による変更 (4)			
		13,062 12,835m <sup>2</sup>	4,590 1,683 席	4,504,056 1,508,528 冊				
	(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	6,956 m <sup>2</sup>	陸上競技場, 野球場, サッカ一場 他						
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

※国際連携学科等に係る申請大学の状況を記載し、連携外国大学の状況は含めないでください。

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学					学生募集停止学科数		1		0		備 考
	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	所 在 地					
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所 在 地	所 在 地	備 考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	年度	
人文学部												
人文学科	4	185	-	740	学士(文学)	1.03	1.03	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1		
教育学部												
学校教育教員養成課程	4	180	-	720	学士(教育学)	1.04	1.05	-	平成10	山口県山口市吉田1677番地1		
経済学部	4	345	-	1380	-	1.01	1.02	-	-	-		
経済学科	4	130	-	520	学士(経済学)	-	-	-	昭和24	山口県山口市吉田1677番地1		
経営学科	4	165	-	660	学士(経済学)	-	-	-	昭和24	同上		
観光政策学科	4	50	-	200	学士(経済学)	-	-	-	平成17	同上		
理学部	4	220	-	880	-	1.00	1.00	-	-	-		
数理科学科	4	50	-	200	学士(理学)	1.01	1.00	-	平成7	山口県山口市吉田1677番地1		
物理・情報科学科	4	60	-	240	学士(理学)	1.00	1.00	-	平成18	同上		
生物・化学科	4	-	-	160	学士(理学)	-	-	-	平成18	同上		令和3年度学生募集停止
化学科	4	40	-	80	学士(理学)	1.00	1.00	-	令和3	同上		
生物学科	4	40	-	80	学士(理学)	1.00	1.00	-	令和3	同上		
地球圏システム科学科	4	30	-	120	学士(理学)	1.03	1.03	-	平成18	同上		
医学部	-	227	2年次10	1172	-	1.00	1.00	-	-	-		
医学科	6	107	2年次10	692	学士(医学)	1.00	1.00	令和4	昭和39	山口県宇部市南小串1丁目1番1号		定員変更(17)
保健学科	4	120	-	480	学士(看護学、保健学)	1.00	1.00	-	平成12	同上		
工学部	4	530	3年次20	2160	-	1.02	1.03	-	-	-		
機械工学科	4	90	3年次5	370	学士(工学)	1.03	1.03	-	平成2	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号		
社会建設工学科	4	80	-	320	学士(工学)	1.00	1.02	-	平成2	同上		
応用化学科	4	90	-	360	学士(工学)	1.01	1.00	-	平成19	同上		
電気電子工学科	4	80	3年次5	330	学士(工学)	1.02	1.07	-	平成2	同上		
知能情報工学科	4	80	3年次10	340	学士(工学)	1.01	1.00	-	平成19	同上		
感性デザイン工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.02	1.03	-	平成8	同上		
循環環境工学科	4	55	-	220	学士(工学)	1.06	1.09	-	平成19	同上		
農学部	4	100	-	400	-	1.04	1.07	-	-	-		
生物資源環境科学科	4	50	-	200	学士(農学)	1.03	1.08	-	平成13	山口県山口市吉田1677番地1		
生物機能科学科	4	50	-	200	学士(農学)	1.06	1.06	-	平成13	同上		
共同獣医学部												
獣医学科	6	30	-	180	学士(獣医学)	1.06	1.06	-	平成24	山口県山口市吉田1677番地1		
国際総合科学部												
国際総合科学科	4	100	-	400	学士(学術)	1.04	1.05	-	平成27	山口県山口市吉田1677番地1		
[大学全体]	-	1917	2年次10 3年次20	8032	-	1.02	1.03	-	-	-		



大学の名称	山口大学大学院					平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	0	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	1	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員						
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文科学研究科 〔修士課程〕 人文科学専攻	2	8	-	16	修士(文学)	1.00	1.25	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1	
教育学研究科 〔修士課程〕 学校臨床心理学専攻	2	7	-	14	修士(教育学)	0.85	0.85	-	令和元	山口県山口市吉田1677番地1	
〔専門職学位課程〕 教職実践高度化専攻	2	28	-	56	教職修士(専門職)	0.67	0.78	-	令和元	同上	
経済学研究科 〔修士課程〕 経済学専攻	2	26	-	52	-	0.73	0.50	-	-	-	
企業経営専攻	2	16	-	32	修士(経済学)	0.71	0.43	-	昭和50	山口県山口市吉田1677番地1	
	2	10	-	20	修士(経済学)	0.75	0.60	-	平成7	同上	
医学系研究科 〔一貫制博士課程〕 医学専攻	4	33	-	132	博士(医学)	0.86	0.93	-	平成28	山口県宇部市南小串1丁目1番1号	
〔博士前期課程〕 保健学専攻	2	12	-	24	修士(保健学)	1.16	1.00	-	平成17	同上	
〔博士後期課程〕 保健学専攻	3	5	-	15	博士(保健学)	0.66	0.80	-	平成19	同上	
創成科学研究科 〔修士課程〕 山口大学・カセサート大学 国際連携農学生命科学専攻	2	6	-	12	修士(農学,生命科学)	0.41	0.16	-	令和2	山口県山口市吉田1677番地1	
〔博士前期課程〕 基盤科学系専攻	2	440	-	880	-	0.99	1.07	-	-	-	
地球圏生命物質科学系専攻	2	38	-	76	修士(理学)	0.81	0.73	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1	
機械工学系専攻	2	42	-	84	修士(工学)	0.80	0.80	-	平成28	同上	
建設環境系専攻	2	60	-	120	修士(工学)	1.21	1.36	-	平成28	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
化学系専攻	2	74	-	148	修士(工学)	1.01	1.08	-	平成28	同上	
電気電子情報系専攻	2	83	-	166	修士(工学,学術)	0.92	1.02	-	平成28	同上	
農学系専攻	2	107	-	214	修士(工学)	1.05	1.19	-	平成28	同上	
	2	36	-	72	修士(農学,生命科学)	0.96	1.05	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1	
〔博士後期課程〕 自然科学系専攻	3	44	-	132	-	0.69	0.59	-	-	-	
システム・デザイン工学系専攻	3	7	-	21	博士(理学,学術)	0.37	0.28	-	平成28	山口県山口市吉田1677番地1	
環境共生系専攻	3	10	-	30	博士(工学,学術)	0.93	0.80	-	平成28	山口県宇部市常盤台2丁目16番1号	
物質工学系専攻	3	12	-	36	博士(工学,学術)	0.83	0.58	-	平成28	同上	
ライフサイエンス系専攻	3	8	-	24	博士(工学,学術)	0.37	0.50	-	平成28	同上	
	3	7	-	21	博士(農工学,生命科学,学術)	0.80	0.71	-	平成28	同上	
東アジア研究科 〔博士後期課程〕 東アジア専攻	3	10	-	30	博士(学術)	0.93	0.40	-	平成13	山口県山口市吉田1677番地1	

技術経営研究科 〔専門職学位課程〕 技術経営専攻	2	15	-	30	技術経営 修士 (専門職)	1.19	1.06	-	平成17	山口県宇部市常盤台 2丁目16番1号
共同獣医学研究科 〔一貫制博士課程〕 獣医学専攻	4	6	-	24	博士 (獣医学)	1.83	1.83	-	平成30	山口大学 山口県山口市吉田 1677番地1 鹿児島大学 鹿児島県鹿児島市郡元 1丁目21番24号
〔大学院全体〕	-	640	-	1421	-	0.94	0.98	-	-	-

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

(1) ① 担当教員表

<山口大学>

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	赤壁 善彦 <令和2年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 農学系特論 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	阿座上 弘行 <令和2年4月> 博士(工学) Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	伊藤 真一 <令和2年4月> 医学博士 Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 植物病理学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荊木 康臣 <令和2年4月> 博士(農学) Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 環境植物学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	内海 俊彦 <令和2年4月> 農学博士 Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	赤壁 善彦 <令和2年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 農学系特論 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	阿座上 弘行 <令和2年4月> 博士(工学) Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	伊藤 真一 <令和2年4月> 医学博士 Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 植物病理学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荊木 康臣 <令和2年4月> 博士(農学) Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 環境植物学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	内海 俊彦 <令和2年4月> 農学博士 Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	赤壁 善彦 <令和2年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 農学系特論 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	阿座上 弘行 <令和2年4月> 博士(工学) Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	伊藤 真一 <令和2年4月> 医学博士 Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 植物病理学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荊木 康臣 <令和2年4月> 博士(農学) Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 環境植物学特論 生物資源環境科学特別セミナー 生物機能科学特別セミナー 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	内海 俊彦 <令和2年4月> 農学博士 Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	赤壁 善彦 <令和2年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 農学系特論 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	阿座上 弘行 <令和2年4月> 博士(工学) Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	伊藤 真一 <令和2年4月> 医学博士 Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 植物病理学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荊木 康臣 <令和2年4月> 博士(農学) Bioresource Analytical Sciences I Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 環境植物学特論 生物資源環境科学特別セミナー 生物機能科学特別セミナー 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	内海 俊彦 <令和2年4月> 農学博士 Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専(調)	教授	薬師 寿治 <令和2年4月> 博士(農学)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Jointly Designed Course on Life Science Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荒木 英樹 <令和2年4月> 博士(農学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	准教授	井内 良仁 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	准教授	木股(有賀) 洋子 <令和2年4月> Ph.D. (Biochemistry)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	准教授	鈴木 賢士 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専(調)	教授	薬師 寿治 <令和2年4月> 博士(農学)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Jointly Designed Course on Life Science Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荒木 英樹 <令和2年4月> 博士(農学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	准教授	井内 良仁 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	准教授	木股(有賀) 洋子 <令和2年4月> Ph.D. (Biochemistry)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	鈴木 賢士 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専(調)	教授	薬師 寿治 <令和2年4月> 博士(農学)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Jointly Designed Course on Life Science Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荒木 英樹 <令和2年4月> 博士(農学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	井内 良仁 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	准教授	木股(有賀) 洋子 <令和2年4月> Ph.D. (Biochemistry)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	鈴木 賢士 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専(調)	教授	薬師 寿治 <令和2年4月> 博士(農学)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Jointly Designed Course on Life Science Bioresource Analytical Sciences II Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	荒木 英樹 <令和2年4月> 博士(農学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	井内 良仁 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 分子細胞機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文) <b>農学系特論</b>
専	准教授	木股(有賀) 洋子 <令和2年4月> Ph.D. (Biochemistry)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 応用生命科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	教授	鈴木 賢士 <令和2年4月> 博士(理学)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 フィールド科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)







専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	木村 友久 <令和2年4月> 法学士 知的財産特論
兼担	教授	小川 明子 <令和2年4月> 博士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	陳内 秀樹 <令和2年4月> 技術経営修士(専門職) 知的財産特論
兼担	助教	KUCHKOROV MIRSHOD <令和2年4月> 修士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	林 里織 <令和2年4月> 博士(工学) 研究者行動規範特論
兼任	教授	小林 伸雄 <令和2年4月> 博士(農学) 園芸学特別講義
兼任	教授	東 政明 <令和2年4月> 農学博士 応用昆虫学特別講義

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	小川 明子 <令和2年4月> 博士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	陳内 秀樹 <令和2年4月> 技術経営修士(専門職) 知的財産特論
兼担	助教	KUCHKOROV MIRSHOD <令和2年4月> 修士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	林 里織 <令和2年4月> 博士(工学) 研究者行動規範特論
兼任	教授	尾崎 行生 <令和2年5月> 博士(農学) 園芸学特別講義
兼任	講師	採用予定 応用昆虫学特別講義

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	妻鹿 良亮 <令和3年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 園芸学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	助教	湯山(樋口) 青子 <令和3年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
兼担	教授	小川 明子 <令和2年4月> 博士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	陳内 秀樹 <令和2年4月> 技術経営修士(専門職) 知的財産特論
兼担	助教	KUCHKOROV MIRSHOD <令和2年4月> 修士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	林 里織 <令和2年4月> 博士(工学) 研究者行動規範特論
兼任	教授	採用予定 園芸学特別講義
兼任	講師	三浦 一芸 <令和3年5月> 博士(農学) 応用昆虫学特別講義

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	妻鹿 良亮 <令和3年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 園芸学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
専	助教	湯山(樋口) 青子 <令和3年4月> 博士(理学) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II 専門英語特別演習 微生物機能科学特論 特別演習 特別研究(修士論文)
兼担	教授	小川 明子 <令和2年4月> 博士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	陳内 秀樹 <令和2年4月> 技術経営修士(専門職) 知的財産特論
兼担	助教	KUCHKOROV MIRSHOD <令和2年4月> 修士(法学) 知的財産特論
兼担	准教授	林 里織 <令和2年4月> 博士(工学) 研究者行動規範特論
兼任	教授	名田 和義 <令和4年5月> 博士(農学) 園芸学特別講義
兼任	講師	採用予定 応用昆虫学特別講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	奥田 真之 <令和2年4月> 博士(経済学)
		農業経済学特別講義
兼任	教授	十島 二郎 <令和2年4月> 博士(理学)
		分子細胞機能科学特別講義
兼任	教授	野村 美香 <令和2年4月> 博士(農学)
		植物生態科学特別講義
兼任	教授	桑原 重文 <令和2年4月> 農学博士
		応用生命科学特別講義
兼任	教授	上野 誠 <令和2年4月> 博士(農学)
		植物病理学特別講義
兼任	准教授	青野 靖之 <令和2年4月> 農学博士
		環境植物学特別講義
兼任	准教授	島袋 勝弥 <令和2年4月> 博士(理学)
		微生物機能科学特別講義
兼任	講師	中川 勝広 <令和2年4月> 博士(農学)
		フィールド科学特別講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 富雄 <令和2年5月> 経済学博士
		農業経済学特別講義
兼任	教授	有田 正規 <令和2年10月> 博士(理学)
		分子細胞機能科学特別講義
兼任	講師	小笠原 一郎 <令和2年5月> 博士(バイオサイエンス)
		植物生態科学特別講義
兼任	准教授	手島 圭三 <令和2年5月> 博士(理学)
		応用生命科学特別講義
兼任	講師	採用予定
		植物病理学特別講義
兼任	講師	採用予定
		環境植物学特別講義
兼任	准教授	廣田 隆一 <令和2年10月> 博士(工学)
		微生物機能科学特別講義
兼任	講師	加藤 英孝 <令和2年10月> 博士(農学)
		フィールド科学特別講義
兼任	講師	渡邊 和洋 <令和2年9月> 博士(農学)
		フィールド科学特別講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	採用予定
		農業経済学特別講義
兼任	教授	松浦 健二 <令和3年5月> 博士(農学)
		分子細胞機能科学特別講義
兼任	准教授	祐植 知彦 <令和3年5月> 博士(理学)
		植物生態科学特別講義
兼任	教授	井上 豪 <令和3年5月> 博士(工学)
		応用生命科学特別講義
兼任	教授	上野 誠 <令和3年7月> 博士(農学)
		植物病理学特別講義
兼任	教授	高山弘太郎 <令和3年7月> 博士(農学)
		環境植物学特別講義
兼任	助教	伊藤 暹浩 <令和3年5月> 博士(生命科学)
		微生物機能科学特別講義
兼任	講師	小林 孝行 <令和3年10月> 博士(農学)
		フィールド科学特別講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	安田 元 <令和4年5月> 博士(農学)
		農業経済学特別講義
兼任	教授	岡田 太 <令和4年5月> 医学博士
		分子細胞機能科学特別講義
兼任	教授	中川 清隆 <令和4年7月> 博士(農学)
		植物生態科学特別講義
兼任	教授	村田 容常 <令和4年5月> 農学博士
		応用生命科学特別講義
兼任	教授	採用予定
		植物病理学特別講義
兼任	教授	採用予定
		環境植物学特別講義
兼任	教授	米倉 功治 <令和4年5月> 博士(理学)
		微生物機能科学特別講義
兼任	講師	伊藤 美環子 <令和4年10月> 博士(農学)
		フィールド科学特別講義
兼任	講師	上田 弘則 <令和4年7月> 博士(農学)
		フィールド科学特別講義

<カセサート大学>

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Theeraphap Chareonviriyaphap <令和2年4月> Ph. D. (Medical Zoology)
		Pesticides and the Environment 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Ed Sarobol <令和2年4月> Ph. D. (Crop Production and Physiology)
		Crop Physiology under Environmental Stresses 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Poonpipope Kasemsap <令和2年4月> Ph. D. (Plant Physiology)
		Physiology of Plants under Stress 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Tanee Sreewongchai <令和2年4月> Ph. D. (Genetics Engineering)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chalermpol Phumichai <令和2年4月> Ph. D. (Biological Resource and Utilization)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Patchareeya Boonkorkaew <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural and Environmental Biology)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Boonsatien Boonsoong <令和2年4月> Ph. D. (Biology)
		Animal Systematics
外国	教授相当	Wanwipa Vongsangnak <令和2年4月> Ph. D. (Bioscience)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Systems Biology Bioinformatics Animal Systematics 特別演習 特別研究(修士論文)

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Theeraphap Chareonviriyaphap <令和2年4月> Ph. D. (Medical Zoology)
		Pesticides and the Environment 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Ed Sarobol <令和2年4月> Ph. D. (Crop Production and Physiology)
		Crop Physiology under Environmental Stresses 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Poonpipope Kasemsap <令和2年4月> Ph. D. (Plant Physiology)
		Physiology of Plants under Stress 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Tanee Sreewongchai <令和2年4月> Ph. D. (Genetics Engineering)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chalermpol Phumichai <令和2年4月> Ph. D. (Biological Resource and Utilization)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Patchareeya Boonkorkaew <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural and Environmental Biology)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Boonsatien Boonsoong <令和2年4月> Ph. D. (Biology)
		Animal Systematics
外国	教授相当	Wanwipa Vongsangnak <令和2年4月> Ph. D. (Bioscience)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Systems Biology Bioinformatics Animal Systematics 特別演習 特別研究(修士論文)

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Theeraphap Chareonviriyaphap <令和2年4月> Ph. D. (Medical Zoology)
		Pesticides and the Environment 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Ed Sarobol <令和2年4月> Ph. D. (Crop Production and Physiology)
		Crop Physiology under Environmental Stresses 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Poonpipope Kasemsap <令和2年4月> Ph. D. (Plant Physiology)
		Physiology of Plants under Stress 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Tanee Sreewongchai <令和2年4月> Ph. D. (Genetics Engineering)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chalermpol Phumichai <令和2年4月> Ph. D. (Biological Resource and Utilization)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Patchareeya Boonkorkaew <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural and Environmental Biology)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Boonsatien Boonsoong <令和2年4月> Ph. D. (Biology)
		Animal Systematics
外国	教授相当	Wanwipa Vongsangnak <令和2年4月> Ph. D. (Bioscience)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Systems Biology Bioinformatics Animal Systematics 特別演習 特別研究(修士論文)

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Theeraphap Chareonviriyaphap <令和2年4月> Ph. D. (Medical Zoology)
		Pesticides and the Environment 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Ed Sarobol <令和2年4月> Ph. D. (Crop Production and Physiology)
		Crop Physiology under Environmental Stresses 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Poonpipope Kasemsap <令和2年4月> Ph. D. (Plant Physiology)
		Physiology of Plants under Stress 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Tanee Sreewongchai <令和2年4月> Ph. D. (Genetics Engineering)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chalermpol Phumichai <令和2年4月> Ph. D. (Biological Resource and Utilization)
		Molecular Biology in Plant Breeding 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Patchareeya Boonkorkaew <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural and Environmental Biology)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Boonsatien Boonsoong <令和2年4月> Ph. D. (Biology)
		Animal Systematics
外国	教授相当	Wanwipa Vongsangnak <令和2年4月> Ph. D. (Bioscience)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Systems Biology Bioinformatics Animal Systematics 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Kiattawee Choowongkorn <令和2年4月> Ph. D. (Biophysics)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chatchawan Jantrasuriyarat <令和2年4月> Ph. D. (Plant Pathology)
		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Plant-Microbe Interaction Intensive Genetics Selected Topics in Life Science Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Prachumporn Kongsaree <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Selected Topics in Life Science
外国	教授相当	Arinthip Thamchaipinet <令和2年4月> Ph. D. (Molecular Genetics)
		Molecular Genetics Bioinformatics
外国	准教授相当	Sutkhet Nakasathien <令和2年4月> Ph. D. (Crop science)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Shermarl Wongchaochant <令和2年4月> Ph. D. (Plant Biotechnology)
		特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Pichitra Kaewsorn <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Kiattawee Choowongkorn <令和2年4月> Ph. D. (Biophysics)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chatchawan Jantrasuriyarat <令和2年4月> Ph. D. (Plant Pathology)
		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Plant-Microbe Interaction Intensive Genetics Selected Topics in Life Science Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Prachumporn Kongsaree <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Selected Topics in Life Science
外国	教授相当	Arinthip Thamchaipinet <令和2年4月> Ph. D. (Molecular Genetics)
		Molecular Genetics Bioinformatics
外国	准教授相当	Sutkhet Nakasathien <令和2年4月> Ph. D. (Crop science)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Shermarl Wongchaochant <令和2年4月> Ph. D. (Plant Biotechnology)
		特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Pichitra Kaewsorn <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Kiattawee Choowongkorn <令和2年4月> Ph. D. (Biophysics)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chatchawan Jantrasuriyarat <令和2年4月> Ph. D. (Plant Pathology)
		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Plant-Microbe Interaction Intensive Genetics Selected Topics in Life Science Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Prachumporn Kongsaree <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Selected Topics in Life Science
外国	教授相当	Arinthip Thamchaipinet <令和2年4月> Ph. D. (Molecular Genetics)
		Molecular Genetics Bioinformatics
外国	准教授相当	Sutkhet Nakasathien <令和2年4月> Ph. D. (Crop science)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Shermarl Wongchaochant <令和2年4月> Ph. D. (Plant Biotechnology)
		特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Pichitra Kaewsorn <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	教授相当	Kiattawee Choowongkorn <令和2年4月> Ph. D. (Biophysics)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Chatchawan Jantrasuriyarat <令和2年4月> Ph. D. (Plant Pathology)
		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Plant-Microbe Interaction Intensive Genetics Selected Topics in Life Science Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Prachumporn Kongsaree <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Selected Topics in Life Science
外国	教授相当	Arinthip Thamchaipinet <令和2年4月> Ph. D. (Molecular Genetics)
		Molecular Genetics Bioinformatics
外国	准教授相当	Sutkhet Nakasathien <令和2年4月> Ph. D. (Crop science)
		Jointly Designed Course on Agricultural Science Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Shermarl Wongchaochant <令和2年4月> Ph. D. (Plant Biotechnology)
		特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Pichitra Kaewsorn <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授 相当	Pitipong Thobunluepop <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Worachart Wisawapipat <令和2年4月> Ph. D. (Soil sciences)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Suphicha Thanachit <令和2年4月> Ph. D. (Soil Science)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Chama Phankaew <令和2年4月> Ph. D. (Entomology)
		Agricultural Pest Ecology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Janejira Duangjit <令和2年4月> Ph. D. (Plant breeding and plant genetics)
		Molecular Genetics for Horticultural Crops 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Damrongvudhi Onwimoli <令和2年4月> Ph. D. (Agri biotechnology)
		Seed Technology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Nantana Srisuk <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Microbial Genetics Manipulation Microbial Technology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授 相当	Pitipong Thobunluepop <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Worachart Wisawapipat <令和2年4月> Ph. D. (Soil sciences)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Suphicha Thanachit <令和2年4月> Ph. D. (Soil Science)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Chama Phankaew <令和2年4月> Ph. D. (Entomology)
		Agricultural Pest Ecology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Janejira Duangjit <令和2年4月> Ph. D. (Plant breeding and plant genetics)
		Molecular Genetics for Horticultural Crops 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Damrongvudhi Onwimoli <令和2年4月> Ph. D. (Agri biotechnology)
		Seed Technology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Nantana Srisuk <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Microbial Genetics Manipulation Microbial Technology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授 相当	Pitipong Thobunluepop <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Worachart Wisawapipat <令和2年4月> Ph. D. (Soil sciences)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Suphicha Thanachit <令和2年4月> Ph. D. (Soil Science)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Chama Phankaew <令和2年4月> Ph. D. (Entomology)
		Agricultural Pest Ecology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Janejira Duangjit <令和2年4月> Ph. D. (Plant breeding and plant genetics)
		Molecular Genetics for Horticultural Crops 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Damrongvudhi Onwimoli <令和2年4月> Ph. D. (Agri biotechnology)
		Seed Technology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	教授 相当	Nantana Srisuk <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Microbial Genetics Manipulation Microbial Technology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授 相当	Pitipong Thobunluepop <令和2年4月> Ph. D. (Agricultural sciences)
		Advanced Physiology of Crop Production 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Worachart Wisawapipat <令和2年4月> Ph. D. (Soil sciences)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Suphicha Thanachit <令和2年4月> Ph. D. (Soil Science)
		Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Chama Phankaew <令和2年4月> Ph. D. (Entomology)
		Agricultural Pest Ecology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Janejira Duangjit <令和2年4月> Ph. D. (Plant breeding and plant genetics)
		Molecular Genetics for Horticultural Crops 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	准教授 相当	Damrongvudhi Onwimoli <令和2年4月> Ph. D. (Agri biotechnology)
		Seed Technology 特別演習 特別研究 (修士論文)
外国	教授 相当	Nantana Srisuk <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Microbial Genetics Manipulation Microbial Technology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
外国	准教授相当	Noppon Lertwattanasakul <令和2年4月> Ph. D. (Bioresources Science)	外国	准教授相当	Noppon Lertwattanasakul <令和2年4月> Ph. D. (Bioresources Science)	外国	准教授相当	Noppon Lertwattanasakul <令和2年4月> Ph. D. (Bioresources Science)
		Jointly Designed Course on Life Science Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Microbiology Microbial Technology Microbial Genetics Manipulation Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)						
外国	准教授相当	Kannika Duangmal <令和2年4月> Ph. D. (Microbiology)	外国	准教授相当	Kannika Duangmal <令和2年4月> Ph. D. (Microbiology)	外国	教授相当	Kannika Duangmal <令和2年4月> Ph. D. (Microbiology)
		Advanced Microbiology						
外国	准教授相当	Kornsorn Srikulnath <令和2年4月> Ph. D. (Genetics)	外国	准教授相当	Kornsorn Srikulnath <令和2年4月> Ph. D. (Genetics)	外国	教授相当	Kornsorn Srikulnath <令和2年4月> Ph. D. (Genetics)
		Molecular Genetics						
外国	准教授相当	Ratree Wongpanya <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)	外国	准教授相当	Ratree Wongpanya <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)	外国	教授相当	Ratree Wongpanya <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Biochemistry of Cellular Functions 特別演習 特別研究(修士論文)						
外国	准教授相当	Chotika Yokthongwattana <令和2年4月> Dr. Sc. (Biology)	外国	准教授相当	Chotika Yokthongwattana <令和2年4月> Dr. Sc. (Biology)	外国	准教授相当	Chotika Yokthongwattana <令和2年4月> Dr. Sc. (Biology)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemical Control in Gene Expression Advanced Biochemistry in Plants Biochemistry of Cellular Functions 特別演習 特別研究(修士論文)						
外国	准教授相当	Supiyant Maiphae <令和2年4月> Ph. D. (Biology)	外国	准教授相当	Supiyant Maiphae <令和2年4月> Ph. D. (Biology)	外国	教授相当	Supiyant Maiphae <令和2年4月> Ph. D. (Biology)
		Animal Systematics						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授相当	Piyada Juntawong <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Genomics, and Bioinformatics) Molecular Genetics High-Throughput DNA Sequencing Technology Bioinformatics
外国	准教授相当	Wunrada Surat <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Molecular Genetics
外国	准教授相当	Supachai Vuttipongchaikij <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Genetics 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Nattanan T. Thienprasert <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Sasimanas Unajak <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Selected Topics in Life Science
外国	准教授相当	Wannarat Phomphoem <令和2年4月> Ph. D. (Plant Science) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Wirasak Fungfuang <令和2年4月> Ph. D. (Veterinary Medicine) Techniques in Forensic Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授相当	Piyada Juntawong <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Genomics, and Bioinformatics) Molecular Genetics High-Throughput DNA Sequencing Technology Bioinformatics
外国	准教授相当	Wunrada Surat <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Molecular Genetics
外国	准教授相当	Supachai Vuttipongchaikij <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Genetics 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Nattanan T. Thienprasert <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Sasimanas Unajak <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Selected Topics in Life Science
外国	准教授相当	Wannarat Phomphoem <令和2年4月> Ph. D. (Plant Science) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Wirasak Fungfuang <令和2年4月> Ph. D. (Veterinary Medicine) Techniques in Forensic Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授相当	Piyada Juntawong <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Genomics, and Bioinformatics) Molecular Genetics High-Throughput DNA Sequencing Technology Bioinformatics
外国	教授相当	Wunrada Surat <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Molecular Genetics
外国	教授相当	Supachai Vuttipongchaikij <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Genetics 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Nattanan T. Thienprasert <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Sasimanas Unajak <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Selected Topics in Life Science
外国	准教授相当	Wannarat Phomphoem <令和2年4月> Ph. D. (Plant Science) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Wirasak Fungfuang <令和2年4月> Ph. D. (Veterinary Medicine) Techniques in Forensic Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	准教授相当	Piyada Juntawong <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Genomics, and Bioinformatics) Molecular Genetics High-Throughput DNA Sequencing Technology Bioinformatics
外国	教授相当	Wunrada Surat <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Molecular Genetics
外国	教授相当	Supachai Vuttipongchaikij <令和2年4月> Ph. D. (Biology) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Molecular Genetics 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	教授相当	Nattanan T. Thienprasert <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biochemistry 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Sasimanas Unajak <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry) Selected Topics in Life Science
外国	准教授相当	Wannarat Phomphoem <令和2年4月> Ph. D. (Plant Science) Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Wirasak Fungfuang <令和2年4月> Ph. D. (Veterinary Medicine) Techniques in Forensic Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
外国	准教授相当	Teerasak E-kobon <令和2年4月> Ph.D. (Proteomics and Bioinformatics)	外国	Teerasak E-kobon <令和2年4月> Ph.D. (Proteomics and Bioinformatics)	外国	Teerasak E-kobon <令和2年4月> Ph.D. (Proteomics and Bioinformatics)	外国	Teerasak E-kobon <令和2年4月> Ph.D. (Proteomics and Bioinformatics)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biology Bioinformatics Systems Biology Techniques in Forensic Biology 特別演習 特別研究(修士論文)		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biology Bioinformatics Systems Biology Techniques in Forensic Biology 特別演習 特別研究(修士論文)		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biology Bioinformatics Systems Biology Techniques in Forensic Biology 特別演習 特別研究(修士論文)		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Computational Biology Bioinformatics Systems Biology Techniques in Forensic Biology 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Anchane Kubera <令和2年4月> Ph.D. (Molecular Genetics and Genetic Engineering)	外国	Anchane Kubera <令和2年4月> Ph.D. (Molecular Genetics and Genetic Engineering)	外国	Anchane Kubera <令和2年4月> Ph.D. (Molecular Genetics and Genetic Engineering)	外国	Anchane Kubera <令和2年4月> Ph.D. (Molecular Genetics and Genetic Engineering)
		Molecular Genetics		Molecular Genetics		Molecular Genetics		Molecular Genetics
外国	准教授相当	Sompid Samipak <令和2年4月> Ph.D. (Genetics)	外国	Sompid Samipak <令和2年4月> Ph.D. (Genetics)	外国	Sompid Samipak <令和2年4月> Ph.D. (Genetics)	外国	Sompid Samipak <令和2年4月> Ph.D. (Genetics)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II DNA Markers and Applications 特別演習 特別研究(修士論文)		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II DNA Markers and Applications 特別演習 特別研究(修士論文)		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II DNA Markers and Applications 特別演習 特別研究(修士論文)		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II DNA Markers and Applications 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Pramote Chumnanpuen <令和2年4月> Ph.D. (Bioscience)	外国	Pramote Chumnanpuen <令和2年4月> Ph.D. (Bioscience)	外国	Pramote Chumnanpuen <令和2年4月> Ph.D. (Bioscience)	外国	Pramote Chumnanpuen <令和2年4月> Ph.D. (Bioscience)
		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Techniques in Forensic Biology Cell and Molecular Biology Systems Biology Animal Systematics Advanced Biology of Freshwater Mussel Bioinformatics Advanced Computational Biology Techniques in Cell Biology Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Techniques in Forensic Biology Cell and Molecular Biology Systems Biology Animal Systematics Advanced Biology of Freshwater Mussel Bioinformatics Advanced Computational Biology Techniques in Cell Biology Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Techniques in Forensic Biology Cell and Molecular Biology Systems Biology Animal Systematics Advanced Biology of Freshwater Mussel Bioinformatics Advanced Computational Biology Techniques in Cell Biology Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Techniques in Forensic Biology Cell and Molecular Biology Systems Biology Animal Systematics Advanced Biology of Freshwater Mussel Bioinformatics Advanced Computational Biology Techniques in Cell Biology Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Supot Kasem <令和2年4月> Ph.D. (Tropical agriculture)	外国	Supot Kasem <令和2年4月> Ph.D. (Tropical agriculture)	外国	Supot Kasem <令和2年4月> Ph.D. (Tropical agriculture)	外国	Supot Kasem <令和2年4月> Ph.D. (Tropical agriculture)
		Integrated Pest Management 特別演習 特別研究(修士論文)		Integrated Pest Management 特別演習 特別研究(修士論文)		Integrated Pest Management 特別演習 特別研究(修士論文)		Integrated Pest Management 特別演習 特別研究(修士論文)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	講師相当	Pariyanuj Chulaka <令和2年4月> Ph.D. (Science for diverse food resources) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Jareerat Chunthawodtiporn <令和2年4月> Ph.D. (Horticulture and Agronomy) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Chalermchart Wongleecharoen <令和2年4月> M.Sc. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management
外国	講師相当	Wittaya Jindaluang <令和2年4月> Ph.D. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Prakai Rajchanu-wong <令和2年4月> Ph.D. (Entomology) Experimental Work for Selected Topics I 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Wachirahya Thong-asa <令和2年4月> Ph.D. (Medical Physiology) Cell and Molecular Biology
外国	講師相当	Koraon Wongkamhaeng <令和2年4月> Ph.D. (Biology) Animal Systematics
外国	講師相当	Mesayamas Kongsema <令和2年4月> Ph.D. (Clinical Medicine Research) Cell and Molecular Biology Techniques in Forensic Biology Techniques in Cell Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	講師相当	Pariyanuj Chulaka <令和2年4月> Ph.D. (Science for diverse food resources) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Jareerat Chunthawodtiporn <令和2年4月> Ph.D. (Horticulture and Agronomy) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Chalermchart Wongleecharoen <令和2年4月> M.Sc. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management
外国	講師相当	Wittaya Jindaluang <令和2年4月> Ph.D. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Prakai Rajchanu-wong <令和2年4月> Ph.D. (Entomology) Experimental Work for Selected Topics I 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Wachirahya Thong-asa <令和2年4月> Ph.D. (Medical Physiology) Cell and Molecular Biology
外国	講師相当	Koraon Wongkamhaeng <令和2年4月> Ph.D. (Biology) Animal Systematics
外国	講師相当	Mesayamas Kongsema <令和2年4月> Ph.D. (Clinical Medicine Research) Cell and Molecular Biology Techniques in Forensic Biology Techniques in Cell Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	講師相当	Pariyanuj Chulaka <令和2年4月> Ph.D. (Science for diverse food resources) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Jareerat Chunthawodtiporn <令和2年4月> Ph.D. (Horticulture and Agronomy) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Chalermchart Wongleecharoen <令和2年4月> M.Sc. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management
外国	講師相当	Wittaya Jindaluang <令和2年4月> Ph.D. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Prakai Rajchanu-wong <令和2年4月> Ph.D. (Entomology) Experimental Work for Selected Topics I 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Wachirahya Thong-asa <令和2年4月> Ph.D. (Medical Physiology) Cell and Molecular Biology
外国	講師相当	Koraon Wongkamhaeng <令和2年4月> Ph.D. (Biology) Animal Systematics
外国	講師相当	Mesayamas Kongsema <令和2年4月> Ph.D. (Clinical Medicine Research) Cell and Molecular Biology Techniques in Forensic Biology Techniques in Cell Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
外国	講師相当	Pariyanuj Chulaka <令和2年4月> Ph.D. (Science for diverse food resources) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Jareerat Chunthawodtiporn <令和2年4月> Ph.D. (Horticulture and Agronomy) Experimental Work for Selected Topics II Physiology of Vegetable Production 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Chalermchart Wongleecharoen <令和2年4月> M.Sc. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management
外国	講師相当	Wittaya Jindaluang <令和2年4月> Ph.D. (Soil Science) Soil Fertility and Organic Matter Management 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Prakai Rajchanu-wong <令和2年4月> Ph.D. (Entomology) Experimental Work for Selected Topics I 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	准教授相当	Wachirahya Thong-asa <令和2年4月> Ph.D. (Medical Physiology) Cell and Molecular Biology
外国	講師相当	Koraon Wongkamhaeng <令和2年4月> Ph.D. (Biology) Animal Systematics
外国	講師相当	Mesayamas Kongsema <令和2年4月> Ph.D. (Clinical Medicine Research) Cell and Molecular Biology Techniques in Forensic Biology Techniques in Cell Biology

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
外国	講師相当	Passorn Wonnapijit <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Bioinformatics, and Computational Biology)	外国	講師相当	Passorn Wonnapijit <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Bioinformatics, and Computational Biology)	外国	准教授相当	Passorn Wonnapijit <令和2年4月> Ph. D. (Genetics, Bioinformatics, and Computational Biology)
		Advanced Computational Biology Bioinformatics			Advanced Computational Biology Bioinformatics			Advanced Computational Biology Bioinformatics
外国	講師相当	Chomdao Sinthuvanich <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)	外国	講師相当	Chomdao Sinthuvanich <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)	外国	准教授相当	Chomdao Sinthuvanich <令和2年4月> Ph. D. (Biochemistry)
		Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)			Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)			Jointly Designed Course on Life Science Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Introduction and Application in Life Science Research Methods in Life Science Selected Topics in Life Science 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Napachanok Mongkoldhumrongkul <令和2年4月> Ph. D. (Clinical Medicine Research)	外国	講師相当	Napachanok Mongkoldhumrongkul <令和2年4月> Ph. D. (Clinical Medicine Research)	外国	講師相当	Napachanok Swainson <令和2年4月> Ph. D. (Clinical Medicine Research)
		Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)			Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)			Experimental Work for Selected Topics I Experimental Work for Selected Topics II Advanced Biochemistry Metabolism 特別演習 特別研究(修士論文)
外国	講師相当	Pichamon Kiatwuthinon <令和2年4月> Ph. D. (Biological engineering)	外国	講師相当	Pichamon Kiatwuthinon <令和2年4月> Ph. D. (Biological engineering)	外国	准教授相当	Pichamon Kiatwuthinon <令和2年4月> Ph. D. (Biological engineering)
		Selected Topics in Life Science			Selected Topics in Life Science			Selected Topics in Life Science
外国	講師相当	Chatuporn Kulong <令和2年4月> Ph. D. (Agronomy)	外国	講師相当	Chatuporn Kulong <令和2年4月> Ph. D. (Agronomy)	外国	講師相当	Chatuporn Kulong <令和2年4月> Ph. D. (Agronomy)
		DNA Markers and Applications			DNA Markers and Applications			DNA Markers and Applications
外国	講師相当	Mingwan Nipitwattanaphon <令和2年4月> Ph. D. (Genetics)	外国	講師相当	Mingwan Nipitwattanaphon <令和2年4月> Ph. D. (Genetics)	外国	講師相当	Mingwan Nipitwattanaphon <令和2年4月> Ph. D. (Genetics)
		DNA Markers and Applications			DNA Markers and Applications			DNA Markers and Applications

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、兼担、兼任の順に記入してください)。
  - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

<山口大学>

【令和2年度】

- ・令和元年7月鈴木賢士准教授の教授昇任。
- ・令和元年7月高坂智之助の准教授昇任。
- ・令和2年2月柳由貴子助教授の准教授昇任。
- ・令和2年4月薬師教授の担当科目を変更。
- ・令和2年4月金助教授の担当科目を変更。
- ・令和2年4月兼任教員の変更に伴い、小川教授、陳内准教授、KUCHKOROV助教就任。
- ・令和2年4月兼任教員の変更に伴い、尾崎教授、小林教授、有田教授、手島准教授、廣田准教授、小笠講師、加藤講師、渡邊講師就任。
- ・令和2年度は開講しない隔年開講科目（応用昆虫学特別講義、植物病理学特別講義、環境植物学特別講義）の兼任教員について、令和3年度採用予定に変更。

【令和3年度】

- ・令和2年8月肥塚助教の准教授昇任。
- ・令和3年4月井内准教授の教授昇任。
- ・令和3年4月妻鹿助教就任。
- ・令和3年4月湯山（樋口）助教就任。
- ・令和3年4月赤壁教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月荊木教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月小林教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月松井教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月宮田教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月山本教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月金助教授の担当科目を変更。
- ・令和3年4月兼任教員の変更に伴い、三浦講師、松浦教授、柘植准教授、井上教授、上野教授、高山教授、伊藤助教、小林講師就任。
- ・令和3年度に開講しない隔年開講科目（園芸学特別講義、農業経済学特別講義）の兼任教員について、令和4年度採用予定に変更。
- ・令和3年度に開講しない科目（フィールド科学特別講義2講義のうち1講義）について、担当兼任教員昇任。

【令和4年度】

- ・令和4年3月伊藤教授、内海教授定年退職。
- ・令和4年4月小林教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月執行教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月松井教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月井内教授の担当科目を変更。
- ・令和4年4月兼任教員の変更に伴い、名田教授、安田講師、岡田教授、仲川教授、村田教授、米倉教授、伊藤講師、上田講師就任。
- ・令和4年度に開講しない隔年開講科目（応用昆虫学特別講義、植物病理学特別講義、環境植物学特別講義）の兼任教員について、令和5年度採用予定に変更。

<カセサート大学>

【令和2年度】

- ・特になし。

【令和3年度】

- ・Nantana Srisuk准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Kannika Duangmal准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Kornsorn Srikulnath准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Ratree Wongpanya准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Supiyaniit Maiphae准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Wunrada Surat准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Supachai Vuttipongchaikij准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Nattanan T.Thienprasert准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Anchaneer Kubera准教授相当の教授相当へ昇任。
- ・Wachirahya Thong-asa講師相当の准教授相当へ昇任。
- ・Passorn Wonnapijini講師相当の准教授相当へ昇任。
- ・Chomdao Sinthuvaniich講師相当の准教授相当へ昇任。
- ・Pichamon Kiatwongthinn講師相当の准教授相当へ昇任。
- ・Napachanok Mongkolthumrongkui講師相当のNapachanok Swaisonへの氏名変更。
- ・Mesayamas Kongsama講師相当の辞任。

【令和4年度】

- ・特になし。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員（同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員（研究指導教員等）が兼ねて担当する場合も含める）について記入してください。

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
4	3	2
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文科省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
17	7	0	7	31	0	17	8	0	6	31	0
(18)	(8)	(0)	(5)	(31)	(0)						
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
31	0	0				31	0	0			
(31)	(0)	(0)	/			(31)	(0)	(0)	/		
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
17	8	0	6	31	0	17	8	0	6	31	0
[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
31	0	0				31	0	0			
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	/			[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	/		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、堅くで設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{31}{31} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{31} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員研究指導教員等)が兼ねて担当する場合も含める)について記入してください。

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由			
		該当なし								
合計(D)						後任補充状況の集計(E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由			
		該当なし								
合計(F)						後任補充状況の集計(G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)						後任補充状況の集計(E)+(G)				
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{31} = 0\%$$

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	伊藤 真一	必修	Bioresource Analytical Science I	①	R4.3.31付け65歳で定年退職(4)			
			選択	Experimental Work for Selected Topics I	①				
			選択	Experimental Work for Selected Topics II	①				
			選択	専門英語特別演習	①				
			選択	植物病理学特論	①				
			必修	特別演習	①				
2	教授	内海 俊彦	必修	特別研究(修士論文)	①	R4.3.31付け65歳で定年退職(4)			
			選択	Experimental Work for Selected Topics I	①				
			選択	Experimental Work for Selected Topics II	①				
			選択	専門英語特別演習	①				
			選択	分子細胞機能科学特論	①				
			必修	特別演習	①				
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	3 科目	必修	3 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	8 科目	計	8 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【大学の所見】  
 担当科目は他に担当教員がいるため支障はない。  
 【学生への周知方法】  
 シラバスにより周知している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時  (令和元年)	英語のシラバスの成績 評価の欄で、例えば 「opinion expression」 等の国際通用性がない 表現が多用されている ので、ネイティブチェ ックをする等して適切 に修正すること。	遵守事項  本学の英語教員（ネイティ ブ）によるチェックを受け、 指摘に従い修正した。  例「opinion expression」 →「class participation」	該当なし  履行済
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<創成科学研究科 山口大学・カセサート大学国際連携農学生命科学専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>①英語を共通語としたコミュニケーションを円滑にできる語学能力を身につけるために、授業は日本・タイ両国でそれぞれ一定期間履修することを原則とし、両大学の教員が英語による講義、演習、実験、実習を実施する。</p> <p>②「Experimental work for selected topics I、II」において、有機農法での持続可能な作物生産、害虫及びその駆除、植物に関する環境生理学、土壌資源や土壌管理、トウモロコシやサトウキビの生産性向上、養蚕や産業昆虫学、野菜の育種や種子技術等について実験・実習等を行う。</p>	<p>①山口大学で入学手続きを行った者は、令和3年8月から9月にかけてカセサート大学に留学し、講義・演習等を受講することとしていたが、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、留学を断念し、学生は日本に留まったままオンラインにて受講した。実施にあたっては、令和3年7月1日付けでカセサート大学の研究科長に渡航の中止と授業等のオンライン実施を依頼し了承された。また、これらの変更にあたり、両大学間で実施方法、教育効果の担保、授業時間の確保を念頭に協議・共有を行った。その結果、当初予定では留学期間2か月で実施する予定の科目を学生に配慮しながら進め、令和3年8月から令和4年1月の6か月にかけて実施した。</p> <p>変更にあたり学生と個人面談を行い、昨年からの世界的パンデミックの状況に改善の兆しが無い状況であるため、留学は中止し、授業はオンラインで実施すること等十分な説明を尽くした。なお、それぞれの授業等の実施については、令和4年3月開催のJDP運営協議会において確認を行った。</p> <p>②「Experimental work for selected topics I」（1年、3単位、実験・実習、演習（持続可能な作物生産の概念、農場での試験と技術移転、統合作物生産システムの総合的開発、有機農法における持続可能な作物生産について演習、実験・実習を行う。））及び「Experimental work for selected topics II」（2年、3単位、実験・実習、演習（最先端の分析方法/技術を習得し、基礎的データに加えて、広範囲なデータを収集し、さらに詳細な分析を行い、得られた実験結果を山口大学に持ち帰り、修士論文の作成に生かす。））について、山口大学を主大学とする学生に対し、令和3年8月の留学時に実施の予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大により留学ができなかったため、令和3年8月から令和4年1月にかけてオンラインで実施した。</p> <p>実験・実習、演習科目である同科目は、カセサート大学の副指導教員（授業担当教員）から理論や原理、実験方法の説明をオンラインや講義支援システム（Moodle、iThesis等）を使用して行い、実際の作業部分については、山口大学の施設・設備で行った。山口大学の施設・設備を使用することから、山口大学の主指導教員をはじめとする関係教員もカセサート大学の授業担当教員からアドバイスを受け、学生の補助及び指導にあたった。当初の計画では、カセサート大学の副指導教員のみで授業を実施する体制を、両大学の教員が連携して指導する体制としたことで、教育効果を担保した。また、得られた結果については、レポートとして、あるいは修士論文に盛り込む形でまとめ、カセサート大学の副指導教員にメールで送付し、評価が行われた。</p>



<p>③カセサート大学では1年次及び2年次の8月～9月に「Seed Technology」、「Physiology of Plants under Stress」、「Introduction and Application in Life Science」、「Research Methods in Life Science」を開講する。</p> <p>④熱帯性環境生物資源の開発やその利用のための基礎的かつ総論的内容の講義として「Jointly Designed Course on Agricultural Science」及び「Jointly Designed Course on Life Science」を両大学合同で開設する。カセサート大学では8～9月に、山口大学では11～2月に開講され、2年次に履修する。</p> <p>⑤④「18. 協議及び協定について」 本学とカセサート大学との協議体制については、協定書に定めるJDP運営協議会を設置することとしている。構成員は、以下のとおりとし、連携外国大学との実質的な協議ができる体制とする。</p> <p>(略)</p> <p>本協議会は、本学又はカセサート大学において共同開設科目を実施する時期に合わせ、年1回以上開催することとする。</p> <p>(以下略)</p>	<p>③「Seed Technology」(1年、2単位、講義(種子の構造、化学組成、形成、発達、発芽、休眠、種子の活力及び劣化について、種子生産、収穫、加工、貯蔵及び種子の品質管理について、特に熱帯農作物の種子の事例について学ぶ。))及び「Research Methods in Life Science」(2年、2単位、講義(ライフサイエンスにおける研究原理と方法、研究テーマ識別のための問題分析、研究計画のためのデータ収集方法、研究計画書の作成方法、ライフサイエンスの分析手法、結果の解釈と考察、発表及び出版のための報告書作成について学ぶ。))について、山口大学を主大学とする学生に対し令和3年8月の留学時に実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により留学が中止されたため、8月から令和4年1月にかけてオンラインで実施した。講義科目である上記2科目については、授業内容を変更せずオンライン(オンデマンド)で実施を行ったが、試験についてのみレポート提出に変更を行った。質疑応答等もメール等を活用し、講義内容に関連したレポートを提出させることで、講義内容の理解の到達度を評価した。</p> <p>④「Jointly Designed Course on Life Science」(2年、3単位、講義(山口大学及びカセサート大学による特徴的な農学・生命科学領域の研究に関する講義))について、山口大学を主大学とする学生が留学できなかったため、令和3年の8月から9月にかけてカセサート大学で1単位相当分を開講する予定であった8回の講義について授業内容を変更せずオンラインで実施した。</p> <p>なお、山口大学で開講する2単位相当分については、対象者が山口大学を主大学とする学生のみであったこともあり、当初計画通り令和3年11月から令和4年2月にかけて実施した。</p> <p>⑤JDP運営協議会の開催について、当初令和3年8月にカセサート大学に訪問して実施すること予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により訪問することができなかったため、以下の通りオンラインで実施した。</p> <p>日時：令和4年3月15日(火)15:00～16:00 場所：農学部大会議室 出席者：(本学)宮田浩文副研究科長 外3名 (カセサート大学)Srijidtra研究科長 外10名</p> <p>議 題： ・授業の実施状況について ・今年度の留学予定について ・学位記について ・投稿論文について ・教員組織の編成に関する事項について ・カセサート大学における修了確認について</p>
---	---

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)  
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

・ 大学設置基準第51条2項に規定されている連携外国大学との「協議の場」について、実施状況(開催日・議題等)を記載してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

・本専攻における教員のFD活動については、農学部「学務委員会」が所管しており、同委員会に所属する学部のFDコーディネーター(教員)を中心に研修計画の策定や講演等の企画・調整を行っている。

#### b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

・農学部学務委員会の構成員は以下のとおりであり、その月第一回目の水曜日に原則開催し、合計11回開催した。

(農学部) 評議員 1名

(農学部) 教学委員会委員 2名

(農学部) 入試委員会委員 2名

農学部各学科から選出された委員 2名

農学部学務係長

#### c 委員会の審議事項等

##### ○学務委員会の開催

令和3年6月2日(水) 第3回学務委員会 15:00-16:05

・学生授業評価アンケートと教員自己評価について通知

令和3年9月1日(水) 第5回学務委員会 15:05-16:52

・令和3年度農学部FD計画の承認報告

令和3年10月6日(水) 第7回学務委員会 15:00-17:00

・STEAM教育に関する検討報告

### ② 実施状況

#### a 実施内容

##### ○FD研修会の実施について

創成科学研究科(農学系学域)では、農学部FD研修会と共催により以下の内容で研修会を実施した。

##### ①研修会名:「学生相談の現状と現在の大学生・大学院生が抱えやすい課題やその支援」

日時: 令和3年10月20日(水) 13:30~(30分程度)

場所: 農学部大会議室

講師: 学生相談所長・教育学部准教授 春日 由美 先生

##### ②「認証評価から考える内部質保証と教学マネジメント」

日時: 令和4年2月9日(水) 13:30~14:30

実施方法: オンライン

講師: 大学改革支援・学位授与機構 研究開発部長・教授 土屋俊 氏

##### ○授業公開の実施について

創成科学研究科(農学系学域)の各教員が、全ての教員と大学院生に対して研究紹介を行い、意見交換等により各教育研究分野の活性化と分野間の相互理解の促進を図った。

##### (1)「CDU施肥に伴う土壌微生物群の動態解析: 植物病害抑止を指標として」

日時: 令和3年4月27日(火) 17:00-18:00 横山 和平 教授

##### (2)「バイオフィルムの制御について」

日時: 令和3年5月28日(金) 16:30-17:30 阿座上 弘行 教授

- (3) 「微生物による共生的プロピオン酸酸化でのギ酸と水素」  
日時：令和3年7月2日（金） 16：30-17：30 高坂 智之 准教授
- (4) 「除菌消臭剤MA-Tのメカニズム解明に基づく酸化制御技術の開発と応用」  
日時：令和3年7月20日（火） 17：00-18：00 井上 豪 先生（大阪大学）
- (5) 「環境適応を支える動植物に共通するしくみ」  
日時：令和3年7月30日（金） 16：30-17：30 柘植 知彦 先生（京都大学）
- (6) 「オキナワモズクの微生物叢」  
日時：令和3年9月14日（火） 14：30-16：00 伊藤 通浩 助教（琉球大学）
- (7) 「温度と微生物 ～温度“微”生物学の確立に向けて～」  
日時：令和3年11月2日（火） 16：00-17：00 佐藤 悠 先生（大阪大学）
- (8) 「大腸菌とコリネ菌の代謝工学に関する研究」  
日時：令和3年11月5日（金） 16：30-17：30 片岡 尚也 助教
- (9) 「エッセンシャルオイル（精油）の調製ならびに保存において、香りはなぜ変化する？」  
日時：令和3年12月2日（木） 16：30-17：30 赤壁 善彦 教授

b 実施方法

- ・学部FDコーディネーターを置き、コーディネーターを中心に企画・実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・②-aに記載のとおり

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・教員の研究報告やFD活動を積極的にを行うことにより、自己評価・授業改善に繋げている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・毎学期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・結果は授業担当教員のポータルサイトにて公表し、フィードバックしている。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和3年度について、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大のため、当初予定していた相手大学へ留学しての授業が実施できなくなり、計画を変更しオンラインにて実施した。留学しての授業は、山口大学所属の学生のみが対象であったため、手技手法はカセサート大学教員が説明を行い、実技は山口大学で実施した。学生は、単位修得に必要な授業内容及び時間を修め単位取得した。

山口大学からの入学者が今年初めて予定人数を割り込んだ。これは新型コロナウイルス感染拡大の影響により留学について先行きが見通せないことから希望者が減少している影響が大きいと考えている。また、カセサート大学からは令和3年8月に2名の入学者があったが予定人数には達しておらず、また、この2名はカセサート大学農学部からの進学者であり、カセサート大学理学部からの進学者がない状況であるため、山口大学内及びカセサート大学においても積極的な広報が必要と感じている。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

- ・令和4年12月 公表予定

##### b 公表方法

- ・大学ホームページにて公表予定

#### ③ 認証評価を受ける計画

- ・平成27年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による機関別認証評価を受審、次回受審年度は令和4年度を予定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 [ ( ) ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。